いざ箱根！16人の精鋭

担当記者徹底分析

急成長の2年生!! 黄金世代

2年生の活躍が目覚ましい。昨年度の全日本で同期初の大学駅伝デビューを飾り、ハーフ62分台の記録を持つ富田。昨年度の箱根では4区で出走予定も、直前の疲労骨折により涙をのんだ小澤。貧血に苦しみメンバー争いに絡むことはなかったが、今年度一気にタイムを縮めた漆畑。この3人は、主力候補としての期待が大きい。

小澤は今夏、再び疲労骨折に見舞われた。「同期に置いていかれる」。陸上を楽しめない時期が続いた。しかし「昨年度走れなかった分、内に秘める思いは誰よりも強い」。共に練習することが多くなった小袖からメニューを取り入れ、着々と力を付けた。そのかいあってか、全日本を逃したメンバーが出場した11月の早大競技会では自己ベストを大幅に更新。また、富田、漆畑は5000㍍で日本選手権参加標準記録を突破した。「強い選手とも積極的に戦っていける自信がついた」（富田）。この勢いを箱根につなげたい。

成長の裏には同期間の熱いライバル関係がある。昨年度は加藤、櫛田が主力として活躍。2人の走りは「2年生の中でかなり大きなモチベーション」（富田）となった。同期を手本にしつつ、互いに高め合う。入学時から「優勝」という目標を口にしてきたこの学年。今後、さらなる厚みが出ることは間違いない。

“黄金世代”形成となるか。これからが楽しみだ。【出口千乃】

期待の新星

例年になくルーキーに有力選手が集まる今年度。三浦（順大）、吉居（中大）らに目がいきがちだが、明大の児玉も注目を集める1人。全日本では第一走者を任され、チームを勢いづける好スタート。区間記録をマークする5位で駆け抜けた。

高校時代には5000㍍で県記録を樹立し、大きな期待を背負って入学。コロナ禍で夏まで実戦がない異例なシーズンに「つらい部分もあった」と話す。それでも、全日本で華々しく大学駅伝デビュー。11月には、1万㍍でチーム3位の28分22秒27を記録した。「1年生らしからぬ落ち着き具合。自分のやるべきことをはっきり理解している」。山本駅伝監督にもそう言わしめるほど、既にポジションを確固たるものとしている。

現在主力として活躍する上級生も、1年次から箱根路を走ってきた。昨年度は加藤、櫛田がそれぞれ2区10位、8区8位で走り、シード権獲得に貢献。2年前は児玉と同じく全日本1区で大学駅伝デビューを飾った鈴木が、1区13位で走った。現段階で児玉が上級生をしのぐタイムを保持していることを加味すれば、目標と語る「区間賞から区間1桁」も十分射程圏内だ。「監督が優勝と言うなら、僕も優勝を目指します」。頼もしいルーキーが、72年ぶり箱根制覇への1ピースとなる。【飯塚今日平】

個性豊かな〝エース〟陣

「往路を走れる選手を7区に持ってくることができれば上を狙える」（山本駅伝監督）。昨年度はエース・阿部選手が7区で出走。見事3位争いを演じてみせた。他大が手薄になる区間で差をつける。今年度もその思惑は変わらない。

〝往路を走れる選手〟とは。11月に1万㍍28分前半をマークした小袖、手嶋、櫛田、児玉に加え、昨年度の箱根で好走した加藤の5人の名が挙がる。上位進出には「多少リスクを冒してでも爆発が必要」（山本駅伝監督）。その要求に応え得る選手たちだ。中でも春以降、さらなる進化を遂げたのが櫛田。冬場から取り組んできたフォーム改造が実り、爪先から接地するフォアフット走法を習得した。「新しいことにチャレンジできて、自信になった」。駅伝では攻め切れないレースが続くが「阿部さんと同じ学法石川高のプライドが、自分の中からなくなってしまうのは悔しい」。先代エースの走りを手本に、前半から勝負をかける。一方、昨年度2区の加藤は「そろそろ人を抜く走りをしなければ」。パンチのある走りで、エース区間を担うプライドを見せたい。また、全日本ではコンディションが整わない中出走した手嶋。「後ろに付かず、積極的に行く」と、持ち前の攻める走りができるか。昨年度同様に3区を走る場合、1分の短縮を狙う。小袖はコロナ禍でのモチベーション維持に苦しむも「お前がしっかりしないと駄目」。山本駅伝監督の言葉で前を向き、スイッチを入れ直した。「最低でも区間3位以内」。最後の駅伝に悔いは残さない。

「総合優勝を狙う区間配置をする」（山本駅伝監督）。力強く言えるだけの役者はそろった。チームの柱を担う5人が、紫紺の刃となる。【川和健太郎】

秘めた爆発力を開花せよ

山は任せた！

大手町

鶴見中継所

戸塚中継所

平塚中継所

小田原中継所

芦ノ湖

◆競走部　指揮官自ら◆　箱根直前の練習合宿、食事の場で、おもしろTシャツを着用した山本駅伝監督。練習時の緊張から一変「雰囲気が和やかになった」（大保）。「佑樹さん」と慕われる一面をのぞかせた

山本駅伝監督

「優勝を狙いたいという欲が出てきました」

優勝争いへ、ポイントは指揮官の采配にあり。「〝なた〟のような強さのあるチーム」（園原総合監督）を率いるのは、就任3年目の山本駅伝監督だ。昨年度箱根での2区・加藤、今年度全日本での6区・大保に代表されるように、思い切った起用でチームの強さを最大限に引き出す。「21人か22人の候補から選びたい」と、エントリーの16人入りは熾烈（しれつ）を極めた。誰もが全区間に出走する可能性を秘める中、箱根路で輝きを放つスターは現れるか。この面ではエントリー全16人を本紙独自の目線で紹介する。

4年の意地

柴紺の襷を大手町へ。優勝やシード権争いの結果が迫るため、数々のドラマが生まれる復路。1区からつないできた思いを胸に、レースを締める。そんな重責を果たすべく、4年生が立ち上がる。ここ数年の出走メンバーは4年生の少なさが目立った。だが、今年度は一味違う姿を見せている。

大保は全日本で区間2位の激走。活躍の背景には西弘美スーパーバイザーの姿があるという。「私生活を注意され、このままではまずいとスイッチが入った」。勢いは止まらず、11月の早大競技会では1万㍍で自己ベストを更新。「区間2位じゃなかったら、絶対に付いていくことができなかったペース」。手にした自信を胸に、箱根でもその実力を発揮する。大保の活躍に対して「正直悔しかった」と刺激を受けたのは樋口。今年度出場した全てのレースで自己ベストを更新し、箱根での活躍を誓う。彼らと切磋琢磨（せっさたくま）してきた長倉は「責任感やプレッシャーのある10区を走りたい」と覚悟を見せる。チーム内で5000㍍は4位、1万㍍でも7位の記録を保持し、チームからの信頼も厚い。また、これまでの経験で一歩リードしているのが村上だ。自身3度目の9区を「他の人に譲る気はない」。区間賞、そして明大記録更新を狙う。

普段はとても仲が良く、お互いを認め合う4年生。しかし、エントリーの座は絶対に譲らない。仲間でありライバル。彼らの思魂が襷に宿る。【大橋直輝】

レイアウト　仁科せい

◆前回大会5、6区合計タイムと昨年度経験者一覧（上位10校）◆

順位	大学名	タイム（順位）	経験者（人）
1	青学大	2時間08分58秒（2）	1
2	東海大	2時間09分21秒（3）	1
3	国学院大	2時間09分46秒（4）	1
4	帝京大	2時間14分36秒（17）	0
5	東京国際大	2時間13分21秒（12）	1
6	明大	2時間10分37秒（5）	2
7	早大	2時間14分45秒（18）	2
8	駒大	2時間12分36秒（10）	1
9	創価大	2時間13分37秒（15）	1
10	東洋大	2時間07分59秒（1）	1

5、6区にそびえる箱根の山。低い気温に加え、標高874㍍という過酷な環境。ここを攻略できれば、優勝も一気に見える勝負の区間だ。

昨年度の5、6区合計タイムは21チーム中5位と好成績を残した。当時走った選手の多くが卒業した中、シード校のうち2人が在学中なのは明大と早大のみ。経験の面では非常に有利だ。5区を走った鈴木は4人抜きの快走。全日本ではアンカーを務めチームを3位に押し上げるなど、エース級の活躍が光る。6区で2年前のタイムを1分近く縮めた前田は5000㍍で自身初の13分台を記録し、スピードに磨きをかけた。「58分前後」を目標に、3度目の山下りで集大成を見せたい。

11月の早大競技会で鈴木が棄権、前田は不調とやや不安が残るが、その他にも有力な人材を残す。5区候補としては共に上りの適性を持つ櫛田と樋口。また、5000㍍、1万㍍で自己ベストを更新し、好調の金橋も「下りがとても得意」と6区挑戦に意欲を示す。鬼門とは言わせない。悲願の栄冠をつかむため、激しい山決戦を制す。【永井涼太郎】

西村菜那子さんイチ推し

今年度急激に成績を伸ばしている丸山。4面を華やかに飾ってくださったNGT48の西村菜那子さんも一推しに挙げる。理由は同じ長野県出身であること。名門・佐久長聖高からやってきた丸山は、入学以降スランプに陥ったが、ここにきて初の箱根メンバー入り。高校2年次には全国高校駅伝でアンカーを任され、区間3位に食い込んだ実績もある。他学年に比べるとやや低調気味だった3年生だが、鈴木、手嶋、金橋に次ぐ存在として頭角を現した。武器であるばねのきいた走りで、地元・長野県にも吉報を届けたい。

大学・校友と皆様のかけ橋となります
明治大学外郭事業会社
株式会社 明大サポート
MEIDAI GOODS
明大グッズで応援しよう！
NEW!!!
アイウエア
ブラック
ミラー
3,000円(税込)
NEW!!!
マスク
ペガサス
めいじろう
850円(税込)
お買い求めはネットショップへ▼
明大グッズネットショップ
https://meidaigoods.net/
TEL:03-3518-9553
FAX:03-5280-1505